

園芸関係表彰式

1月31日(火)、園芸関係の品目ごとに入賞者を表彰する「平成23年度園芸関係表彰式」が大分市で行われました。

「第21回大分県野菜経営コンクール」では、国見町野田でこねぎ栽培を行う布袋良信さんが、新人部門で最優秀賞を受賞しました。「第16回大分県果樹産地活性化プラス10運動推進コンクール」では、武蔵町麻田でぶどう栽培を行う都留一真さんが、新人部門で優秀賞を受賞しました。また、「第13回大分県なし研究会果実品評会」では、安岐町山浦の木次雅之さんが最優秀賞を受賞しました。

布袋さんと都留さんは、生産技術の向上や経営改善に積極的に取り組んでおり、地域の中核的生産者として今後の活躍が期待される点が評価されての受賞となりました。木次さんの梨は、玉摘い・果形・糖度など全ての審査項目で優れており、県内のなし産地から出品された85点の「新高」の中から最優秀賞に選ばれました。



(左から) 茅嶋組合長、廣瀬勝貞知事、重末副組合長

大分県農業賞最優秀賞を受賞

第43回大分県農業賞で、国東町見地の農事組合法人見地生産組合(茅嶋俊博組合長)が「集落営農・むらづくり部門」で最優秀賞に選ばれました。2月24日(金)、県庁で表彰式が行われ、広瀬勝貞知事から茅嶋組合長と重末勢一副組合長に賞状と記念品が贈られました。

同組合は、担い手不足が著しい中山間地域で、20年以上にわたって集落営農活動を行い、現在では28haの農地で水稲、麦、大豆、飼料用稲の生産に取り組んでいます。

特に水稲では、大型機械の導入や直播栽培を行うなど、生産コストの大幅な低減に成功しています。また、経営安定に向けた技術向上やオペレーターや後継者の育成に取り組みむなど、将来を見据えた経営をしていることが評価され、今回の受賞となりました。



(左から) 都留一真さん、布袋絹代さん・布袋良信さんご夫妻、木次雅之さん

農業委員会からのお知らせ

(安岐選挙区)

農業委員名	旧担当地区	新担当地区
1番 矢野久安 委員	山浦、橋上、掛樋・油留木	山浦、橋上、掛樋・油留木 瀬戸田上・西小川・東小川・瀬戸田下
3番 平野忠義 委員	成久・蔦巻・中園・沢掛	成久・蔦巻・中園・沢掛 吉松前谷・吉松本谷・美濃辺

農業委員の担当地区に一部変更がありましたので、お知らせします。

問い合わせ 農業委員会 0978-72-5176